

## 2026 年度 授業計画(シラバス)

学 科	医療心理科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	心理特論XI		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	3年		学期及び曜時間	後期	教室名	
担 当 教 員	藤村 泰王	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
ひきこもり、不登校、若年無業者について理解し、その支援の実際を学ぶ						
《成績評価の方法と基準》						
試験70%、出席20%、平常点10%とします。その他、提出物や理解度チェックなども加味します。						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
テキストは用いず、適宜資料を配布します。						
《授業外における学習方法》						
板書や配布資料を自分なりに清書し、分からないところは教科書やインターネットで調べる。						
《履修に当たっての留意点》						
ひきこもり、不登校、若年無業者について理解し、その支援の実際を学ぶために、積極的に新聞や報道に触れるなどして準備を進めてください。						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	ひきこもり・不登校・若年無業者について説明できるようになる	配布資料	ひきこもり等についてインターネット等で調べる	
		各コマにおける授業予定	授業ガイダンス、ひきこもり等とは			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	ひきこもりについて説明できるようになる	配布資料	前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと	
		各コマにおける授業予定	ひきこもりの概念、状態、背景 等			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	不登校について説明できるようになる	配布資料	前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと	
		各コマにおける授業予定	不登校の概念、状態、背景 等			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	若年無業者について説明できるようになる	配布資料	前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと	
		各コマにおける授業予定	若年無業者の概念、状態、背景 等			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	支援施設の役割について	配布資料	前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと	
		各コマにおける授業予定	子ども・若者に対する支援施設とその役割			

授業の方法		内 容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標 ひきこもり等に対するアウトリーチについて説明できるようになる	配布資料	前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと
	各コマにおける授業予定	ひきこもり等に対するアウトリーチ 等		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標 ひきこもりの支援について説明できるようになる	配布資料	前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと
	各コマにおける授業予定	ひきこもり支援の概要、支援内容		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標 不登校の支援について説明できるようになる	配布資料	前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと
	各コマにおける授業予定	不登校支援の概要、支援内容		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標 若年無業者の支援について説明できるようになる	配布資料	前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと
	各コマにおける授業予定	若年無業者支援の概要、支援内容		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標 ひきこもり・若年無業者に対する就労支援について説明できるようになる	配布資料	前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと
	各コマにおける授業予定	ひきこもり・若年無業者への就労支援		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標 ひきこもり等の家族支援について説明できるようになる	配布資料	前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと
	各コマにおける授業予定	家族に対する支援の必要性、目的		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標 ひきこもり等の家族支援について説明できるようになる	配布資料	前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと
	各コマにおける授業予定	家族に対する支援内容		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標 ひきこもり等の支援について説明できるようになる	配布資料	前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと
	各コマにおける授業予定	ひきこもり等に対する支援の演習		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標 ひきこもり等の支援について説明できるようになる	配布資料	前回の授業の復習、配布資料を整理しておくこと
	各コマにおける授業予定	ひきこもり等に対する支援の演習		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標 学習範囲を総合的に振り返り、自分なりに要所を説明できるようになる。	配布資料	テストに備えこれまでの復習を行っておくこと
	各コマにおける授業予定	学習範囲を総合的に振り返る 不十分な箇所は補完する。		